

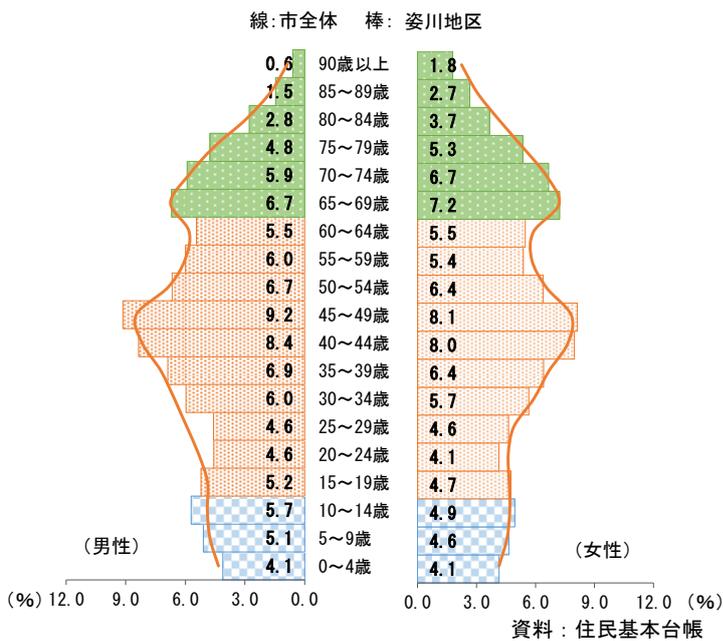
14 姿川地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：38,759人（男性19,168人，女性19,591人）
 - ・ 世帯数：16,208世帯（1世帯当たり2.39人）
 - ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：11,321人
 - ・ 高齢化率：24.8%（市全体24.5%）
 - ・ 要介護認定率：14.5%（市全体15.6%）
- 資料：住民基本台帳人口（H30.9.30）等

図Ⅱ-1-1 性別・5歳階級別人口（H30.9.30）



図Ⅱ-1-2 年齢3区分別構成比（H30.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	14.3%	13.6%
15～64歳	60.9%	61.9%
65歳以上	24.8%	24.5%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-3 人口指数（H30.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	64.3	61.6
老年人口指数	40.8	40.1
年少人口指数	23.5	21.5
老年化指数	173.3	186.4

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-4 産業別就業人口構成比（H27）

	地区	市全体
第1次産業	2.3%	2.6%
第2次産業	26.6%	26.8%
第3次産業	71.1%	70.6%

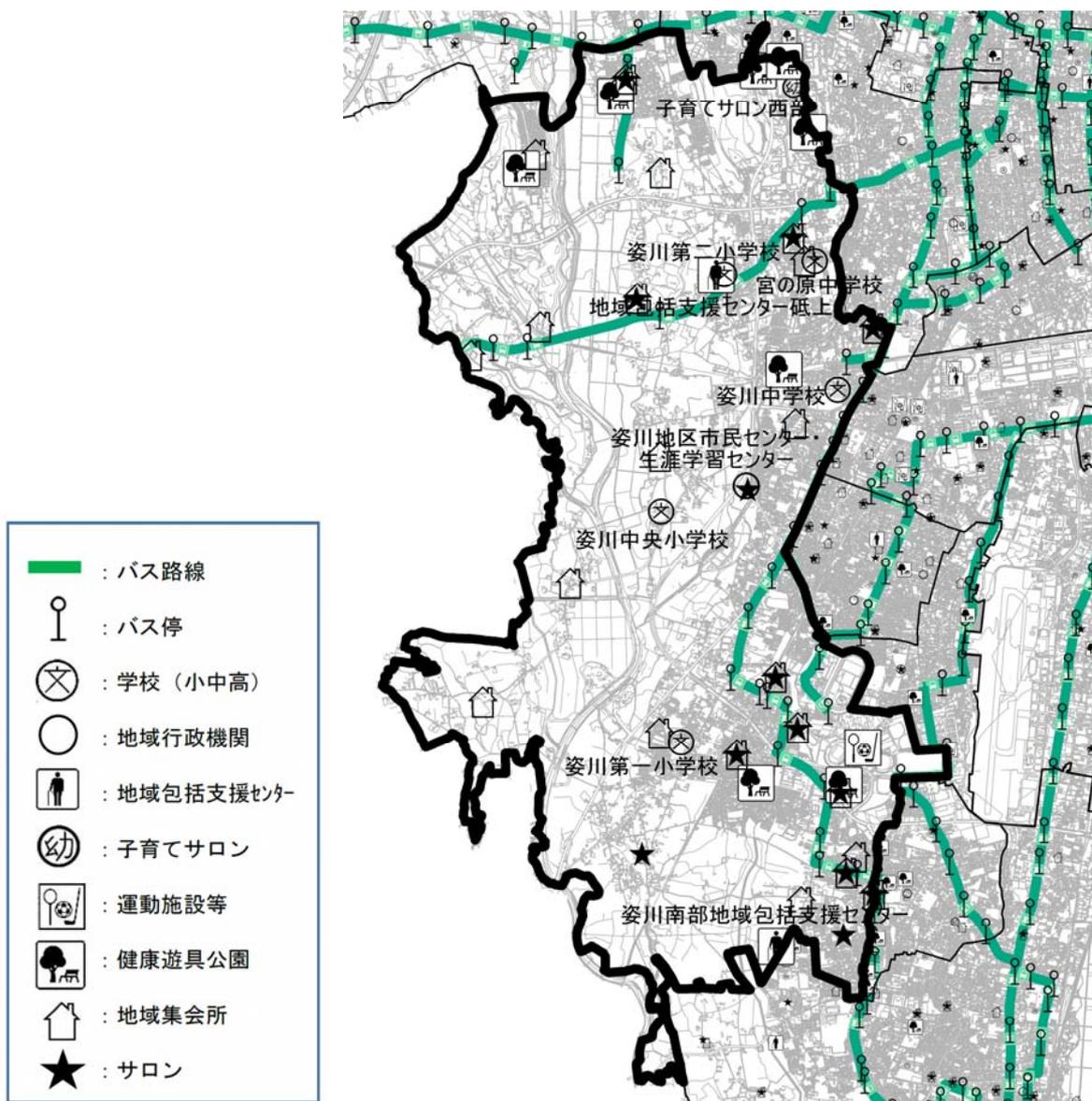
資料：平成27年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	48自治会
	加入世帯数	10,246世帯
安全・安心に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境点検活動 ・ 交通安全教室 ・ 普通救命講習会 ・ 防災研修会 ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 	
スポーツ行事	6月：バレーボール 7月：ソフトボール 9月：グランドゴルフ 10月：体育祭 11月：歩け歩け大会	
地区イベント	11月：文化祭，生き物調査（沼干し） 2月：子どもフェスタ 3月：慰霊祭	

資料：令和元年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



地域資源			
バス路線（本数）	453 本	運動施設等	1 施設
バス停	28 箇所	健康遊具公園	8 箇所
駅	2 駅	地域集会所	25 箇所
学校（小中高）	5 校	ふれあい・いきいきサロン	13 箇所
地域行政機関等	1 施設	スーパー・ドラッグストア	8 店舗
地域包括支援センター	2 施設	病院・診療所	31 施設
子育てサロン	1 施設	歯科診療所	15 施設

【地域の質的狀況】

- ・ 姿川地区は、「外環状線」「栃木街道」「鹿沼インター通り」などの主要道路や、南北に東武宇都宮線西川田駅、東西に JR 日光線鶴田駅があり、関東バスに加え平成 30 年 3 月から地域内交通「すがたがわにここ」が走行するなど公共交通機関が整備されていることから生活しやすく、2022 国体を控え、総合運動公園や子ども総合科学館などの運動・教育施設が充実している。地区内には病院・診療所が多数あり、隣接する壬生町には大学病院もあり、安心して暮らせる地域である。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ（平成 30 年度）等

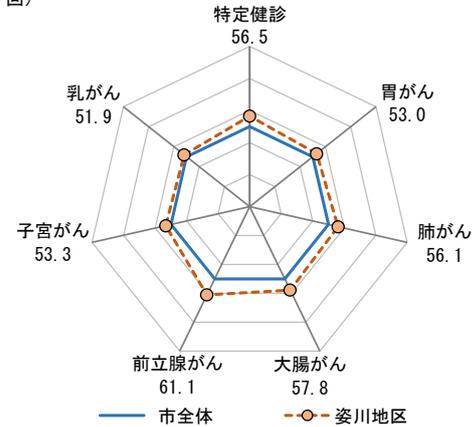
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況 (※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

(※①・③・④は市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

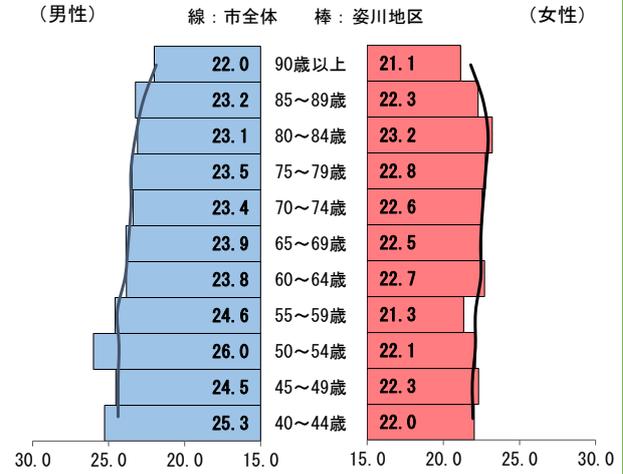
(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者
胃・肺・大腸がん：40歳以上
前立腺がん：50歳以上(男性のみ)
子宮がん：20歳以上(女性のみ)
乳がん：30歳以上(女性のみ)(40歳以上は2年に1回)



資料：平成29年度KDB等データ

② BMI (年齢層別平均値)

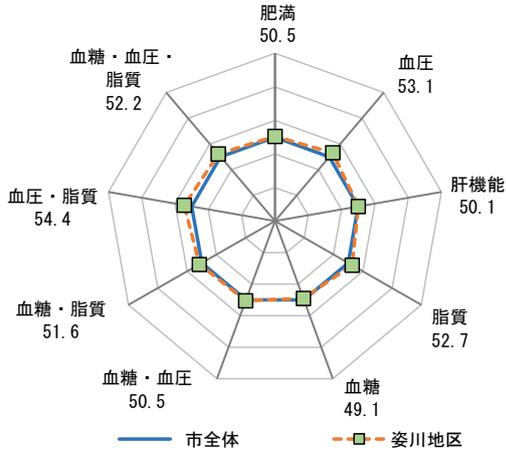
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

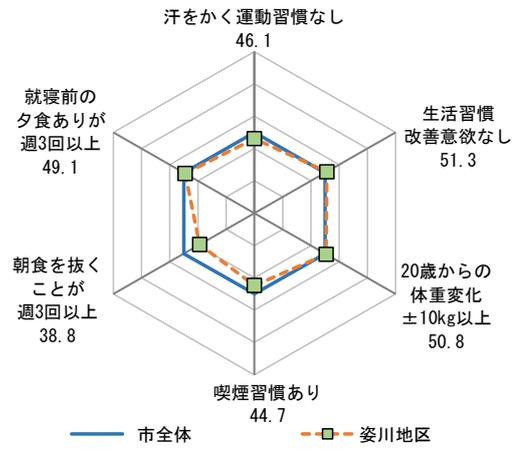
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

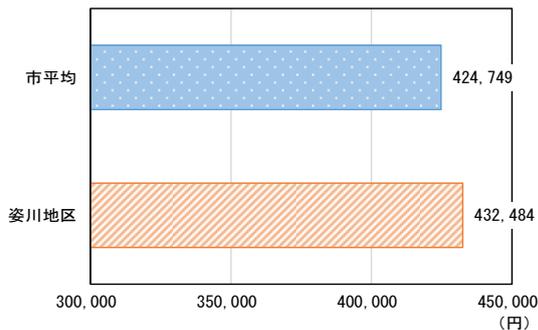


資料：平成29年度KDBデータ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

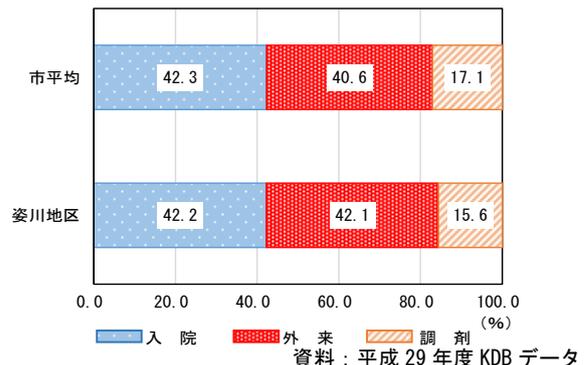
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 医療費の内訳（構成比）

	地区	市全体
糖尿病	4.13% (=)	4.21%
高血圧症	4.39% (=)	4.34%
脂質異常症	3.76% (=)	3.65%
高尿酸血症	0.07% (=)	0.09%
脂肪肝	0.33% (=)	0.38%
動脈硬化症	0.32% (=)	0.33%
脳出血	0.51% (=)	0.40%
脳梗塞	1.72% (=)	1.71%

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	地区	市全体
狭心症	4.59% (↑)	3.64%
心筋梗塞	1.14% (=)	1.02%
がん	8.54% (=)	8.80%
筋・骨格	11.23% (↑)	10.49%
精神	2.08% (=)	2.17%
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.23% (=)	0.25%
慢性腎不全	6.90% (↓)	8.26%

資料：平成29年度KDBデータ

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65歳以上

	地区	(市全体)
1号被保険者数	9,619人	
認定者数	1,396人	15.6%
認定率	14.5%	

【内訳】

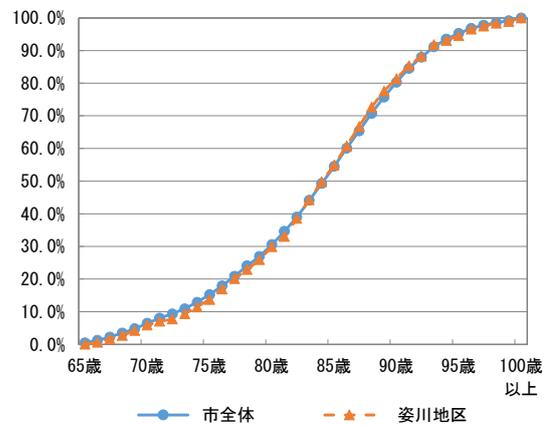
	人数	構成比	
要支援	要支援1 223人	31.4% (=)	30.9%
	要支援2 215人		
要介護	要介護1 251人	33.2% (=)	34.1%
	要介護2 212人		
	要介護3 159人		
	要介護4 192人	35.5% (=)	
	要介護5 144人		

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

② 年齢分布（累計）

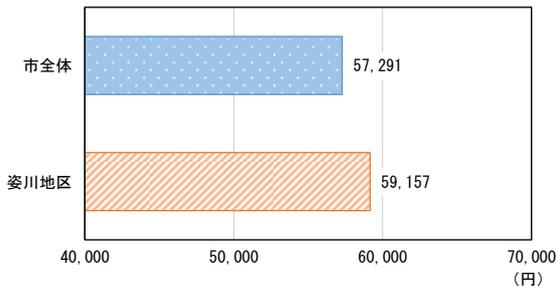
(対象) 65歳以上



資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

③ 1件当たり介護給付月額

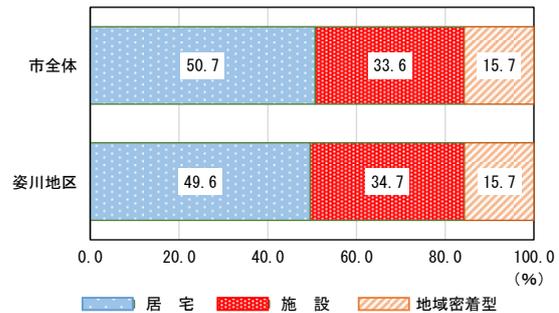
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ サービス別介護給付額の割合

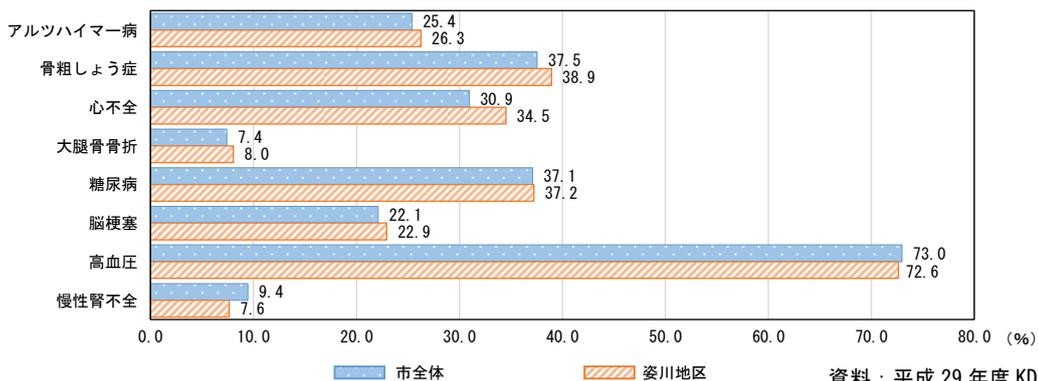
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

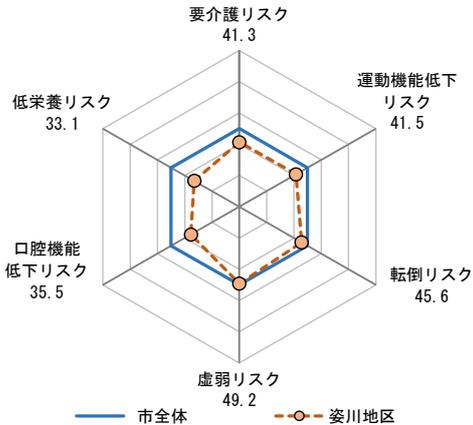


資料：平成29年度KDBデータ

(3) 生活習慣・社会参加

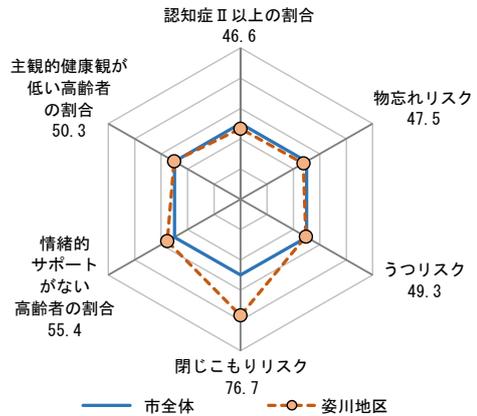
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護リスク (小さいほど良い)



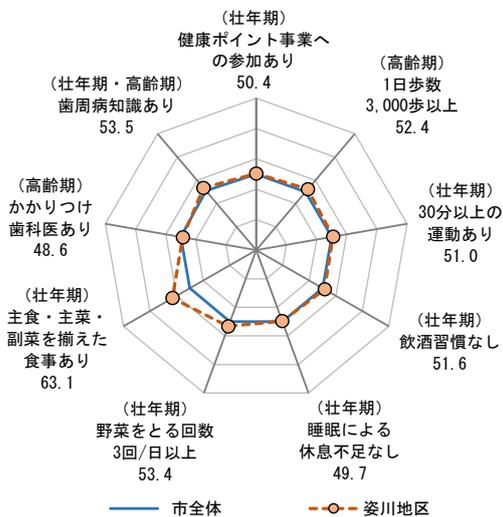
資料：令和元年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク等 (小さいほど良い)



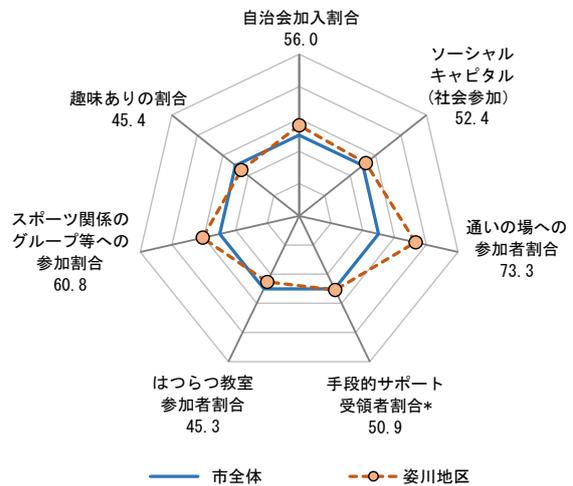
資料：令和元年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

P. 14 参照

① 介護健康度

12.34点/20点
[13位/39地区]



② 生活習慣健康度

14.30点/25点
[27位/39地区]

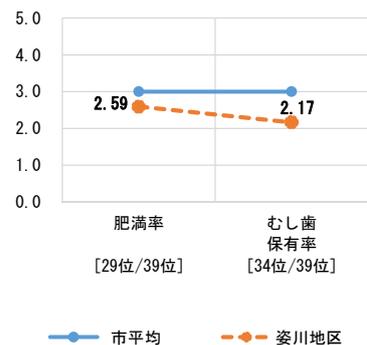
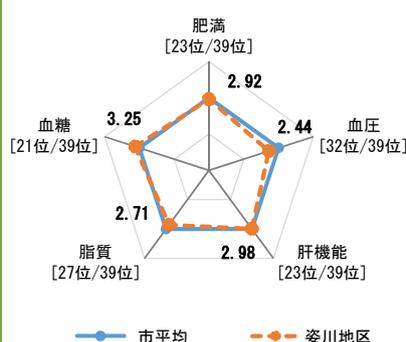
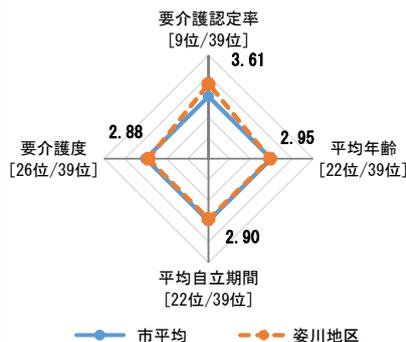


③ 子ども健康度

4.76点/10点
[32位/39地区]



[関連指標]



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市平均より健康度が高い：😊 低い：😞

(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 年齢3区分別構成比，産業別就業人口構成比は，市全体に比べて同等である。
- ・ 地域活動は，子どもや保護者を対象とした子どもフェスタや，「田んぼのまわりの生き物調査」など，子ども向けの行事が盛んに行われている。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は，市全体に比べて「特定健診」「前立腺がん」「肺がん」「大腸がん」の受診率は高い。
- ・ BMIは，市全体に比べて男性では「40～44歳」「50～54歳」が高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は，市全体に比べて「血圧・脂質」が高い。
- ・ 行動特性は，市全体に比べて「朝食を抜くことが週3回以上」が低い。
- ・ 1人当たり年間医療費等の内訳は，市全体に比べて「狭心症」「筋・骨格」がやや高い。
- ・ 要介護認定率は，市全体に比べてやや低い。
- ・ 要介護認定者の有病率は，市全体に比べて「心不全」がやや高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは，市全体に比べて「低栄養リスク」「口腔機能低下リスク」が低い。
- ・ 認知症リスク等は，市全体に比べて「閉じこもりリスク」「情緒的サポートがない高齢者の割合」が高い。
- ・ 生活習慣は，市全体に比べて「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」が高い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは，市全体に比べて「通いの場への参加者割合」「スポーツ関係のグループ等への参加割合」「自治会加入割合」が高い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は，「要介護認定率」の点数は市平均に比べて高く，それ以外の項目は同等である。
- ・ 生活習慣健康度は，「血圧」の点数は市平均に比べて低く，それ以外の項目は同等である。
- ・ 子ども健康度は，「むし歯保有率」の点数は市平均に比べて低く，「肥満率」は同等である。

イ 地域の課題

- ・ 姿川地区においては，生活習慣病リスク保有率は，市全体に比べて「血圧・脂質」が高く，BMIは壮年期の男性が高いが，運動習慣や食生活習慣等は，よい傾向がみられることから，引き続き，適度な運動や栄養バランスの良い食事を心がけ，肥満を予防するためにも「姿川地区健康づくり推進委員会」の活動等への参加や壮年期から参加できる健康教室等を充実させ，生活習慣病予防につながる健康的な生活習慣の定着化を図る必要がある。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは，市全体に比べて「通いの場への参加者割合」は高く，社会参加が盛んであり，「自治会加入割合」も高く，介護健康度は上位である。その一方で，認知症リスク等は，市全体に比べて「閉じこもりリスク」や「情緒的サポートがない高齢者の割合」が高い。情緒的サポート提供割合と介護健康度は相関があり，平成30年8月に設立されている「姿川南部・北部地区協議体」（第2層協議体）の認知症カフェ等，声かけ見守り活動等を維持・推進し，社会的ネットワークを活用した更なる介護予防を図る必要がある。